

OKITAMA 総合支庁 10 月号

県ホームぺージ(置賜総合支庁:http://www.pref.yamagata.jp/regional/okitama_bo)でもご覧頂けます。

平成26年10月1日発行 発行元/山形県置賜総合支庁 No. 136

最上川橋梁(白鷹町)明治20年に東海道線に架設された橋梁を、大正12年に移設したもので、国内最古の現役の鉄道橋です。平成20年に選奨土木遺産に選定されました。 ■フラワー長井線/白鷹町大字荒砥甲字松川 (地域振興課)

** フラワー長飛線まつり

• 10月26日(日)

重要な地域資源の長井線を将来に引き継いでいくため、宮内駅、長井駅及び荒砥駅を会場に「フラワー長井線祭り」を開催します。また、走行する臨時列車に向かって手を振る「スマイルプロジェクト」も行います。 ぜひ、この機会に長井線に乗って、会場までお越しください。

● 長井駅● 宮内駅・荒砥駅10:00 ~ 15:00宮内駅・荒砥駅10:00 ~ 14:30

内容 売店、地元芸能披露、吹奏楽演奏、乗車体験など※各会場の内容は異なります。







長井線の歩み

長井線は、1911年(明治44年)に軽便鉄道として建設予算が政府に承認され、1913年(大正2年)10月26日に、南陽市赤湯から同市梨郷までの区間が開通し、翌年の1914年(大正3年)には長井まで開通し、以来、100年間通勤や通

学など、地域を支える交通手段として、重要な役割を担ってきました。

これからも地域とともに、次の100年まで走り続けられるよう、皆様のご支援をお願いします。



1913年10月26日 長井線 赤湯~梨郷間開通(宮内町・梨郷駅開業)

1914年11月15日 長井線 梨郷~長井間開通

(西大塚・今泉・時庭・長井駅開業)

1922年12月11日 荒砥線 長井~鮎貝間開通

(羽前成田・蚕桑・鮎貝駅開業)

1923年 4月22日 荒砥線 鮎貝~荒砥間開通

(荒砥線を長井線に変更、長井線全線開通)

1959年 6月 1日 西宮内駅(現おりはた駅)開業

1960年 5月20日 南長井駅開業

1987年 4月 1日 国鉄が分割民営化、JR発足

1988年 4月26日 長井線の運営のため、山形鉄道株式会社設立

1988年10月25日 山形鉄道フラワー長井線開業、南陽市役所駅開業

宮内町を宮内、西宮内をおりはた駅と駅名変更

1989年12月16日 白兎駅開業

2002年 6月 9日 あやめ公園駅開業

2007年10月13日 四季の郷駅開業

●スマイルプロジェクト100

日時 平成26年10月26日(日) 赤湯駅11:08発 - 荒砥駅12:37着の列車

場所 宮内駅、西大塚駅踏切付近、長井駅、荒砥駅ほか

内容 臨時列車に向かって沿線から手を振る姿を撮影し、インターネット動画等の広報で 地域情報を発信します。

※詳しくは「フラワー長井線スマイルプロジェクト100」ホームページをご覧ください。

●長井駅では「おきたま八食祭」を同時開催!!

日時 平成26年10月26日(日) 10:00~15:00

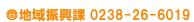
場所 長井駅

内容 置賜3市5町から自慢の「ご当地グルメ」や「新鮮な採れたて野菜と果物」など約30店が出店

●その他のお知らせ ~ワンコインデー~

平成26年10月26日(日)終日

フラワー長井線全線片道・1乗車につき100円でご利用いただけます。









交通事故、犯罪防止で地域に貢献

この人に聞く

山 田 恒 雄 米沢・川西青パトネットワーク 会長

みなさん、青色防犯パトロール(通称「青パト」)をご存知ですか?青パトとは、青色回転灯を自動車に装備して点灯させて行う自主防犯パトロールのことで、身近で起きる事故や犯罪の防止に努める地域の防犯活動です。

米沢・川西青パトネットワークでは、現在、青パト約600台、隊員1,200名が地域の防犯パトロールや子どもたちの登下校時の見守りに日夜活動しています。これは全国トップクラスの規模だそうです。また、普段から現役世代の隊員には、通勤や帰宅途中に青色回転灯を付けた車で走って頂いています。夜空の下の青色の淡い光は、疲れた時に癒しの効果もあるとか。この取組みも5年目となり、事故も半減と聞いております。さらにその半分にしようと、みんなで努力しているところです。

パトカーと青パトの協同の活動も行われており、警察の昼夜を問わない懸命の事故防止活動に少しでもお手 伝いになるよう取り組んでいます。市民挙げての声がけ

運動で、安全安心な明るい町になればと仲間に呼びかけています。

一瞬の油断で 起きる事故。しか し、ケガの後遺症 や後悔に一生悩



や後悔に一生悩明るいやまがた夏の安全県民運動川西町出発式

み苦しむ人も多いと聞き、どうにかならんかなと 思い、始めた朝 タのパトロールでした。

パトカーや青 パトの仲間とす れ違う時、手を



上げるなどサイン 西部小学校 青パト・立哨感謝の会を交わします。その度に同じ目線で行動する仲間の「絆」を感じます。この時、胸に熱いものを感じるのは私だけでしょうか。小さな力でも「絆」を感じ合いながら積み重なる力は、やがて大きくなり、明るい町づくりの一助となるものと信じます。

昨年4月から今年5月にかけて、管内の小学校26校で青パトの出発式が行われ、警察署長さんや校長先生から子どもたちに青パトの必要性が伝えられました。それ以来、子どもたちは私たちの青パトとすれ違う度に手を振ってくれます。見守っている子どもたちとの間にも「絆」が生まれたと嬉しく思っています。

この青パトの「絆」が、地域全体へ、そして市民総参加 の機運に育っていけば、事故ゼロの日も夢ではないと思いながら、これからも活動を続けてまいります。

事業報告

@建設総務課 0238-26-6068

7月9日~10日の豪雨被害に関する主な県管理道路の 状況について(東南置賜地域)

米沢南陽白鷹線の南陽市漆山から須賀田・杢ノ沢地区へは、応急道路の整備が完了し、9月3日に通行止めを解除しました。

原中川停車場線の南陽市釜渡戸から元中山間については、仮応急 工事を行い8月5日に交通止めを解除しました。また、小岩沢の小巌橋 (土木学会選奨土木遺産の石橋)については、仮橋及び迂回道路の整 備が完了し、9月30日の通行止めを解除しました。今後、土木遺産とし ての小巌橋を後世に引き継ぐため、石橋の復元復旧を進めていく予定 です。

赤湯宮内線、南陽市赤湯の吉野橋については、仮橋(応急復旧橋) の整備が完了し、9月30日に通行止めを解除しました。

各路線の被災箇所については、政府による災害復旧事業に関する 現地での手続きを行って、速やかな復旧工事を進めていく予定です。

なお、置賜管内の県管理道路・河川の復旧状況は県のホームページ に順次掲載しますのでご覧ください。

掲載場所

県ホームページ> 置賜総合支庁>建設総務課> 置賜地域豪雨災害復旧情報 http://www.pref.yamagata.jp/ou/sogoshicho/okitama/325071/gouusaigai.html



応急道路の整備が完了した(主)米沢南陽白鷹線



仮橋の整備が完了した吉野橋 (9月29日時点)

9月9日(火)、吉村知事が米沢市の県立米沢工業高等学校を訪問しました。米沢工業高等学校では、地元産業界等から構成された「米沢市ものづくり地域産業化研究協議会」の協力を受け、「米工版スマートグリッド」の研究開発な



どのプロジェクトに取り組み、先進的・実践的な人材育成に努めています。

当日は、再生可能エネルギー(太陽光)を効率的に利用するため、太陽の動きに合わせ回転する「エコハウス」、2人乗りの電気自動車制作、点字学習支援装置等の取組みについて、生徒により紹介が行われました。

吉村知事からは、「再生可能エネルギーは時代の求めるもので、『回るエコハウス』は皆さんの柔軟で素晴らしい発想」「皆さんの取組みは時代の最先端。地元で技術者として活躍してくれることを期待している」などの励ましの言葉がありました。

事業報告 河川学習用物品を小学校へ贈呈しました

@建設総務課 0238-26-6069

山形県では県民の河川・海岸愛護意識を高めるため、昭和52年度から「きれいな川で住みよいふるさと運動」を行っており、その一環として平成18年度から河川学習用の物品を小学校へ贈呈しています。

今年度置賜管内では、米沢市立関小学校と、飯豊町立添川小学校の2校が選ばれ、贈呈式が9月16日(添川小)、9月25日(関小)に行われました。贈呈式では、物品を受け取った児童達や校長先生から感謝の言葉をいただきました。

今後それぞれの小学校では、物品を使っての水中観察や水中生物の採集を 予定していますが、その中で児童たちの河川・海岸愛語意識が高まることを期 待しています。



事業報告 第18回「水とくらしの歴史発見」

母農村計画課 0238-26-6056

水の大切さと農業用施設の役割を学びながら先人の工夫と歴史を探訪する、第18回「水とくらしの歴史発見」~米 沢平野土地改良区管内農業用施設巡り~が8月6日(水)に米沢市で開催されました。

高畠町糠野目地区学童保育所の児童、関係者ら約50名が参加し、水窪ダムの見学や、ゆうきの里さんさんでごはんを使ったパン作りを通し、水と農業、水とくらしがどのように関係しているかを学びました。





水窪ダムでは、普段立ち入ることの出来ない管理トンネルや操作室を見学し、興味津々でした

また、現在工事中の高山地区ほ場整備事業を見学し、水とくらしと農業がどのように関わりがあるのかを学びました。

普段身近にある水がどこから来ているか、 どのように使われているのかを実際に見て、 体験して理解を深めた施設巡りとなりました。

事業報告 職員出前講座 ~田んぼの生き物調査 in 飯豊町~ ®農村計画課 0238-26-6056

8月9日に飯豊町昭和地区の子どもたちと「田んぼの生き物調査」を行い、身近な地域の環境や農業について学びました。昭和地区では小学校の稲作体験田やビオトープを設置するなど地域ぐるみで環境保全活動に取り組んでいます。

調査前には生き物の在来種、外来種の違い、絶滅危惧種、水質差による生息分布



などを確認しました。このときは7月の大雨被害があった後でしたので、水田の貯留水が防災減災や温暖化防止に大きな役割を持っていることを学びました。



現地では、身近にあるコンクリート水路、素掘り水路、ビオトープの3箇所で調査 し、それぞれの生息状況を、地域の航空写真に貼り出して整理しました。

楽しく学習できましたが、地域を流れる川や用排水路などは危険な場所なので、 子どもたちだけでは絶対に行かないことをみんなで確認して終了しました。

シリーズ 置賜発野菜まるごとレシピ集 No.2 かぼちゃとさつま揚げの煮物 @保健企画課 0238-22-3004

健康的な生活を送るためには、主食、主菜、副菜をそろえたバランスのとれた食事が大切です。厚生労働省が推奨 する野菜1日の摂取目標量は、一人350g以上です。野菜料理にすると小鉢5皿に相当し、そのうちの2皿分(120g以 上)は、ビタミン、ミネラルが豊富な緑黄色野菜を摂ることが推奨されています。野菜といっても、さまざまな種類がありま

すので、一つの野菜に偏 らず色んな野菜を満遍な く食べることが重要と言え そうですね。

今回は、日ごろの野菜 不足を解消するためのレ シピとして、かぼちゃを 使った料理をご紹介しま す。秋は、かぼちゃの甘 味が増し、より一層おいし くなる季節ですので、ぜひ お試しください。

なお、このレシピは、 「置賜発野菜まるごとレシ ピ集JP14・15に掲載し ていますので、興味のあ る方はぜひご覧ください。 (レシピ集は置賜保健所 ホームページにも掲載し ています)

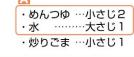
ワンランク上の定番料理

かぼちゃとさつま揚げの煮物

1人分/エネルギー: 92kcal 塩分: 0.7g

【材料/2人分】

- ・かぼちゃ ……中 1/12個(100g)
- ・さつま揚げ ………… 1 枚(50g)





厚さ0.5cmに スライスして 幅2cm 皮をとる



幅1cm

かぼちゃは厚さ 0.5cm に スライスして幅 2cm に切 り皮をとる。さつま揚げは 幅 1 cm に切る。



耐熱容器にかぼちゃ、さつま揚げを入れ、調 味料△を回しかけ、ふんわりラップをして 3分半加熱する。



全体をよく混ぜる

炒りごまをふり全体 をよく混ぜる。

ワンポイント アドバイス

かぼちゃはレンジで少し加熱しておくと切りやすくなります。加熱時間の目安は、 かぼちゃ1/4個につき1分が目安です。皮を下にして、ラップをしないで加熱しま

イベント情報

◎農業技術普及課 0238-57-3411

「山形おきたま産直市」朝市、「おしょうしな市」拡大市を開催します

一農業者が直接、自慢の農産物と漬物やお菓子等の加工品、花などを直接販売しますー

「山形おきたま産直市」朝市(主催:東南置賜直売ネットワーク)

- ■日時 毎月第1土曜日(10/4、11/1、12/6) 8:00~9:00
- ■場所 置賜総合支庁本庁舎玄関前

季節のご飯サービス(10月:枝豆ごはん、11月:新米つ や姫)や、スタンプラリー(お買上げの方に毎回1個押印、 3個集めて12月に抽選会参加)も好評開催中です。

「おしょうしな市」拡大市(主催:おしょうしな市の会)

- ■日時 11月27日(木) 12:00~13:00
- ■場所 置賜総合支庁本庁舎 1階ロビー

毎月第2・4木曜日昼に開催中の「おしょうしな 市」では、1年間の御愛顧に感謝し「収穫感謝の 市」を開催します。当日は、ご来場の方に「玉こん にゃく」をサービスします。

トピックス

⑩環境課 0238-26-6034

不法投棄防止強化月間がはじまります ・・・しない! させない! 許さない!・・・

今月は、秋の不法投棄防止強化月間です。ごみのない美し い山形県を目指し、管内では市町、衛生連合会等関係機関が 連携し、不法投棄撲滅に向けて啓発キャンペーンを行います。 期間中、幹線道路の駐車帯や山道を中心にパトロールを強化 するのに加え、監視カメラを設置し、監視を強化します。また、

不法投棄常習箇所には、立看 板やのぼり旗を設置し、不法投 棄を未然に防止します。そのほ か、米沢市と南陽市の大型商 業施設において、県民向けにチ ラシやティッシュを配布し不法投 棄の防止を訴えます。



廃棄物適正処理・3Rポスター 優秀作品決定!

管内の小中学生から147点の応募があり、その うち優秀作品17点が決定しました。受賞作品は、 庁舎ロビーに展示するほか、今後の不法投棄防止 活動や3R推進啓発活動の看板・チラシ等に利用さ れます。多数の応募ありがとうございました。

小学生の部 最優秀作品 沖郷小学校6年 高橋 瑠さん

中学生の部 最優秀作品 赤湯中学校 3年 齋藤 綾乃さん





がん検診 ~愛する家族への 贈りもの~

10月は、がん検診受診率50%超を目標にした集中キャンペーン月間です。

がんにかかるのは、2人に1人と言われており、置賜地域では年間約800人の方ががんで死亡し、死因の1位となっています。

しかし、がん検診の受診率は25~35%前後で推移しており、置賜地域は他の地域と 比べても低い状況です。

胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮がん
25.2%	30.6%	35.6%	33.8%	28.6%

がんは完全に防ぐことは出来ませんが、予防や早期発見は可能となっています。早期発見・治療のためには、がん検診を定期的に受けることが大切です。



がん予防のポイント

- ◆ 禁煙
- ◆ バランスの良い食事
- ◆ 定期的な運動
- ◆ 太りすぎ、やせ過ぎに注意
- ◆ がんを引き起こすウイルスへの感染を予防

がん検診の申し込み・お問い合わせは、お住まいの市町村窓口、又は職場の健康管理担当まで。

お 知 ら せ

置賜文化ホール自主事業 11月・12月のスケジュール

①Jazz Café Live ~斎藤淳夫トリオ with 斎藤 栞~

ジャズはもとより、1970年代から19 90年代に大ヒットしたポップスなどを交 えながら、とにかく楽しく熱いステージを 繰り広げ、東北各地で演奏活動を展開 するバンドが登場します。

■日時: 平成26年11月3日(月·祝)

開場18:00 開演18:30

■場所: 伝国の杜

ミュージアムカフェCulture(750238-26-2666)

■料金:全席自由ワンドリンク付き1,000円

(当日1,200円) (チケット取扱:伝国の杜)

※定員100名、未就学児の入場不可、

託児あり(利用料1,000円、要申し込み)

②シングフォニカー・クリスマスコンサート

結成30年のドイツの名門ヴォーカルアンサンブルの登場です。五人の歌手と一人のピアニスト、それぞれが芸術



的才能に恵まれたソリストで、聴く人の心に直接訴えかける精巧なハーモニーは世界の主要な音楽祭などでも絶賛されています。 傑出した「声」の芸術をぜひお聴き逃しなく!

■日時: 平成26年12月18日(木)

開場18:00 開演18:30

■場所: 伝国の杜 置賜文化ホール(☎0238-26-2666)

■料金:全席自由一般2,500円

大学生以下1,000円(当日各500円増)

※未就学児の入場不可、託児あり

(利用料1,000円、要申し込み)

(チケット取扱:伝国の杜、イオン米沢店、 大沼米沢店、音楽アズム舘、米沢楽器店)

働地域振興課 0238-26-6018

置賜こども芸術祭2014

1吹奏楽部門

(併催 置賜文化ホール自主事業「吹奏楽の日コンサート2014」)



置賜地域の吹奏楽団 (学生から一般の方まで) が出演し、名曲から話題 曲まで多彩な吹奏楽曲を 演奏します。ホールでの 内奏とピロティでの庭奏を

同時進行で繰り広げるコンサートは毎年好評で、お客様と 演奏者がともに楽しむことのできる吹奏楽の祭典です♪

■日時:平成26年10月5日(日) 10:00~15:30

■場所: 伝国の杜(内奏)置賜文化ホール、(庭奏)ピロティ

■料金: 入場無料

■主催:置賜文化フォーラム、置賜地区吹奏楽連盟、 米沢市教育委員会、(公財)米沢上杉文化振興財団

2舞台芸術部門

置賜各地で伝統芸能などの文化活動に取り組んでいる子どもたちが一堂に会し、日ごろの練習の成果を披露します。舞台上で



の、子どもたちの一生懸命な姿をぜひご覧ください。

■日時: 平成26年11月24日(月・祝)

開場13:00 開演13:30(予定)

■場所:川西町フレンドリープラザ(☎0238-46-3311)

■出演団体

・伝国の杜こども狂言クラブ(狂言・小舞)

·長井市立致芳小学校 五十川獅子踊(獅子踊)

・夕鶴っ子の会(民話の語り)

•The Groovy 75+KMA(KIDS DANCE)

・川西町フレンドリープラザ附属子ども演劇教室(芝居)

・白鷹町立東根小学校 畔藤田植踊り(田植踊り)

・飯豊町少年少女合唱団ミルキーウェイ(合唱)

■料金:入場無料

■主催:置賜文化フォーラム

●地域振興課 0238-26-6018

お知らせ

10月はきのこ食中毒予防月間です

毒きのこによる食中毒は、きのこについて十分な知識を 持っていないため、間違って採ってしまったり、食べられる きのことよく似た毒きのこを一緒に採ってしまった場合に発 生しています。調理する前にもう一度、食べられるきのこ かどうか確認しましょう。

特に今年は、猛毒きのこ「カエンタケ」の発生が早い時 期から確認されています。このきのこは「ベニナギナタタ ケ」と間違えやすいと言われており、毒性が大変強く、食べ

ると短時間で、発熱、おう 吐、下痢や手足のしびれな どの症状が現れ、死に至る 場合もあります。触っただけ でも炎症を引き起こします。 「カエンタケ」を見つけても、 触らない、食べないようにし てください。



カエンタケ

知らないきのこは

絶対に 採らない! 食べない! おすそ分けしない!

@生活衛生課 0238-22-3740

再生可能エネルギー設備導入事業費補助金について

県では、家庭や事業所におけ る再生可能エネルギー設備の導 入を促進し、温室効果ガス排出量 の削減を図るため、ペレットストー ブ等を導入する方に対して助成を 行っています。

今冬、ペレットストーブや薪ス トーブの設置をお考えの皆様、是 非ご活用ください。



対象設備 ペレット、チップ、薪、モミガライトを燃料と

するストーブ又はボイラー

※この外、太陽光発電設備などの再生可

能エネルギー設備も対象となります

■補助率 ストーブ: 1/3 (上限10万円)

ボイラー: 1/10 (上限20万円)

平成27年2月27日(金)まで ■受付期間

※予算額に達した時点で終了

■受付窓口(県の委託先)

特定非営利活動法人ビルトグリーンジャパン 〒990-2303 山形市蔵王上野南坂1046-1

☎023-673-9501 (平日9:00~17:00)

ு 環境課 0238-26-6102

米沢市上杉博物館情報 9月~11月のスケジュール

①トーベ・ヤンソン生誕100年記念 「MOOMIN!ムーミン展」

世代を超えて多くの人々に愛 され続ける『ムーミン』。「ムーミ ン童話に見る自然」をテーマに、 フィンランド タンペレ市立美術 館・ムーミン谷博物館から、作者 自身が生前寄贈したムーミンの 原画・習作など日本初公開を含 む作品約200余点(うち日本初「ムーミン谷の夏まつり」(1954年) 公開150点)を紹介する、かつ てない規模の展覧会です。



ミュージアムショップには、展 覧会限定のオリジナル商品をは じめ、国内のムーミングッズを多 数取り揃えています。



Tampere Art Museum Moominvalley

■期 間:平成26年9月13日(土)~10月26日(日)

■入館料:一般410円、高大生300円、小中生200円

※団体割引あり

②特別展「置賜の山岳信仰」

置賜地域では、江戸時代か ら大正期頃まで、豊作祈願や成 人儀礼として、出羽三山や飯豊 山に登拝(とはい)する信仰が 盛んでした。この庶民信仰を テーマに、国指定重要有形民



俗文化財「置賜の登拝習俗用具及び行屋(ぎょうや)」資 料、仏像や絵図、古文書、お札、鳥瞰図などを展示します。

■期 間: 平成26年11月1日(土)~11月30日(日)

■入館料:一般200円、高大生100円、小中生50円 ※団体割引あり。

*11月3日(月・祝)は、東北六県と仙台市の連携事業 「東北文化の日」によりどなた様でも入館無料でご覧 いただけます。

おぎょうや

■講演会「飯豊山信仰と御行屋~大人になることの意味~」

日 時: 11月16日(日) 14:00~16:00

■講 師: 佐野賢治氏(神奈川大学教授) ■聴講料: 無料(定員120名)

■会 場: 伝国の杜 2階 大会議室

伝国の杜 米沢市上杉博物館

(米沢市丸の内1-2-1 20238-26-8001)

•開館時間 9:00~17:00(入館16:30まで)

・休館日 10月22日(水)、11月26日(水)

●地域振興課 0238-26-6018

発 行 元

置賜総合支庁 総務企画部 総務課 総務係

TEL 0238(26)6100 FAX 0238(24)1402

皆さまのご意見・ご感想を お待ちしております。

いま・ここ・おきたま



7月9日からの大雨により、河川の氾濫や道路の崩壊、住宅の浸水被害等 が広範囲に発生するなど、住民生活に大きな影響をもたらしました。建設部で は一刻も早い生活基盤の復興に向け、復旧工事を進めているところです。

これらに対応するには現行の職員だけでは限界があることから、県庁や他 の総合支庁職員の派遣応援を得て「災害対策室」(本庁舎4階)を立ち上げ、 7月18日から10月末まで災害復旧関連業務を行っております。今後もス ピード感を持って対応してまいります。(建設総務課)